

国分寺の青少年

令和2年3月1日発行
発行：国分寺市教育委員会
編集：国分寺市青少年委員
国分寺市教育委員会
教育部社会教育課
☎(042)574-4044

わんぱく学校 連帯・創造・実践

わんぱく学校は、連帯（仲間同士協力して活動に取り組もう）、創造（目的を達成するために考え、工夫しよう）、実践（何事にも自ら進んでチャレンジしよう）をテーマとし、小学校5・6年生を対象にキャンプ、市内探索、ボランティア体験などを通して感受性や人間性を伸ばし、仲間とともに学び成長することができる学校です。年間11回の活動を行っています。

4月 開校式

わんぱく学校のスタートです。わんぱく学校長（教育長）からのお話を聞いているときは緊張していたわんぱく学校生も、自己紹介、仲間づくりレクリエーションで緊張も解け、学校や学年が違うわんぱく学校生同士で打ち解けた様子でした。



5月 キャンプ基礎講座Part1

「デイキャンプで野外体験」

都立野川公園で火起こしの方法、お米のとき方、水加減などを学び、実際に薪を使ってお鍋でご飯を炊きました。うまく炊けた班も焦げた班も、おいしそうにカレーを食べていました。普段の生活では薪でご飯を炊くことはないため、いい経験になったことでしょう。



5月 郷土を知るPart1

「赤米の歴史を知ろう」

国分寺愛を育むことを目的に、市民活動団体の協力のもと、国分寺特有の赤米の歴史について学び、実際に舂まき体験をしました。班ごとに学んだことをまとめたわんぱくニュースも作成発表しました。9月のわんぱく学校で赤米が収穫できることを楽しみに活動を終わりました。



6月 ひかりプラザで野外体験の復習・ウォークラリー

都立野川公園でデイキャンプとウォークラリーの予定でしたが、雨天によりひかりプラザで活動しました。午前中は5月のデイキャンプのおさらいとして、お鍋で炊き込みご飯を炊き、卵料理にも挑戦しました。火起こしはできませんでしたが、水加減を調整し、各班上手にご飯を炊くことができました。午後はひかりプラザの部屋を利用し、班のメンバーのチームワークを高めるため、ウォークラリーを行いました。フラフープくぐりやジェスチャーリレーなど7つのポイントを回り、いい得点が取れるように班員が一つになって盛り上がりました。



7月 キャンプ基礎講座Part2

「調理実習」といいやまキャンプ説明会

「いいやまキャンプ」に向けて、調理実習を行いました。自分たちで作ったビビンバ丼、中華スープ、にんじんサラダを美味しく食べました。ご飯はもちろんお鍋で炊きました。午後は「いいやまキャンプ」の説明会を行い、班ごとに楽しくキャンプを過ごすための目標を決めて発表しました。



7月 宿泊実習

「いいやまキャンプ」

友好都市飯山市で2泊3日の宿泊実習を行いました。地場野菜の収穫体験、ナイトハイク、のこぎりを使った森林整備体験と間伐材を利用したバッジ作り、鍋倉高原の素晴らしい自然とのどかな里山風景の中でのウォークラリーなど、仲間のいいところを発見しながら、森の恵みや自然を感じることができました。飯山市の子どもたちとは、一緒にキャンプファイヤーなどを楽しんで交流しました。最終日には斑尾高原の爽やかな空気の中で、最長150メートルのジップラインアドベンチャーに歓声をあげました。



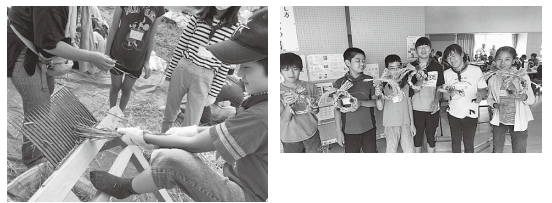
9月 異世代交流（高齢者との交流）

高木長寿会の指導で国分寺音頭、東京音頭、炭坑節をみんなで楽しく踊りました。その後、おてだま、竹とんぼ、おはじき、あやとり、羽根つき、けん玉などの昔遊びを教えてくださいました。高木長寿会の方に子どもの頃についてインタビューし、班ごとにお礼の手紙も送りました。



9月 郷土を知るPart2 「赤米の収穫、わら細工」

市民活動団体の協力のもと、5月に舂をまいた赤米を、「昔」のやり方で刈り取り、脱穀、はざがけに挑戦しました。千歯扱きを使つての脱穀も行い、昔の人の苦勞を知ることができました。午後は、赤米のわらを使つてお正月リースを作りました。わらを木づちでたたいて柔らかくし、ねじりながら編む工程に苦戦しながらも班員で協力して編み上げ、思い思いの飾りつけをして素敵なリースが完成しました。



11月 ハンディキャップ学習

ボランティア活動センターこくぶんじの協力のもと、高齢者を含む身体が不自由な方の置かれている状況について理解を深めることを目的に、ハンディキャップ学習を行いました。身体が不自由な方の疑似体験として身体に機材を装着し、制限があるなかで日常的な動作を行うことで、気持ちが分かる、置かれている状況を理解する、必要な補助ができる、逆に不要な補助や過剰な親切はしないなどを学び、班ごとにわんぱくニュースを作成発表しました。午後は班対抗戦でのパラリンピック競技のポッチャ体験で盛り上がりました。



12月 郷土を知るPart3 「玉川上水歩き」

昔の東京、江戸の飲料水を支えていた玉川上水の歴史を学ぶため、羽村の堰からひかりプラザまで約21kmを歩きました。途中のチェックポイントでは、玉川上水にまつわる問題を解きながら、班ごとに楽しく歩き切りました。



3月 卒業制作・開校式

これまでの活動を通して、班の仲間と築いた連帯・創造・実践を生かし、卒業制作として巨大な「新聞紙ドーム」を作ります。その後、閉校式が行われ、今年度のわんぱく学校生締めくくりの活動となります。

わんぱく学校では次年度も参加者を募集します。みなさんも仲間と一緒にいろいろな体験を通して、地域で活躍する青少年リーダーを目指してみませんか。募集の詳細は4月1日号市報をご覧ください。

青少年地域リーダー講習会 ～未来の地域のリーダーを目指して～

中学生、高校生、専門学校生、大学生を対象に、国分寺市で活躍する未来の地域のリーダーになってもらうためのプログラムを実施する講習会です。国分寺市内のイベントにボランティアスタッフとして参加したり、わんぱく学校生と一緒に活動し、リーダーとしてのコミュニケーション、リーダーシップ、リスクマネジメントを身に付けていきます。



4月 開講式

青少年地域リーダーの活動、役割について学びました。人前で説明する練習として、声の大きさなどを確認しながら、自己紹介を行いました。また、リスクマネジメントや、企画の基礎についても学びました。



5月 都立野川公園でのデイキャンプ

わんぱく学校生と一緒に活動する際、リーダー（青少年委員）の補佐的役割を担えるように、火おこしやレクリエーションのリードについて学びました。企画面ではデザートメニューを考え、わんぱく学校生に振る舞いました。



6月 ひかりプラザでのウォークラリー

都立野川公園で活動の予定でしたが、雨天によりひかりプラザで活動しました。わんぱく学校生が班ごとに協力できるようにサブリーダーとして一緒に活動したり、ウォークラリーのチェックポイントの運営補助をして、青少年地域リーダーとしての自覚を身に付けました。



7月 いいやまキャンプ説明会

青少年地域リーダーとしての自覚を持って「いいやまキャンプ」でレクリエーションやキャンプファイヤーを運営できるように練習しました。午後は「いいやまキャンプ」の説明会を行い、わんぱく学校生の模範となるよう目標を立てて発表しました。



7月 いいやまキャンプ

キャンプ中は、リーダー（青少年委員）の補佐をすることで、青少年地域リーダーの役割を実践的に学びました。ウォークラリーのチェックポイントを運営したり、バス車内のレクリエーションやキャンプファイヤーで、レクリエーションリーダーとして活躍しました。



10月 障害者（児）運動会・お楽しみ会でのボランティア体験

国分寺市障害者（児）運動会・お楽しみ会にボランティアとして参加し、各競技の運営補助をしました。地域の方と一緒に活動することで、わんぱく学校生との活動とは違った面から青少年地域リーダーの役割を学びました。また、中央地区まつりの出展ブースについても検討しました。



10月 中央地区まつりでのブース運営

国分寺市青少年育成中央地区委員会主催の中央地区まつりにスタッフとして参加し、さかなつりゲームのコーナーを運営しました。ブースの設営から始まり、受付、ゲームの説明、参加者の補助、用具の整備などを全部自分たちで行い、とてもいい経験になりました。



1月 北地区委員会のどんど焼きでのボランティア体験、閉講式

国分寺市青少年育成北地区委員会のどんど焼きにボランティアとして参加し、お団子作りや販売の手伝いを通して、地域の歴史や風習に親しみました。また、閉講式で1年間の活動の振り返りと、総まとめとして1人ずつ3分間スピーチを行いました。

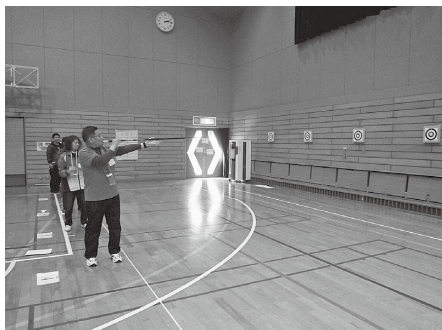


青少年地域リーダー講習会では、次年度も参加者を募集します。あなたも未来の地域のリーダーを目指して参加してみませんか。募集の詳細は4月1日号市報をご覧ください。

☎社会教育課 ☎(042)574-4044

令和元年度多摩地区青少年委員会連絡協議会第1ブロック 研修会が開催されました

令和元年11月30日（土）に国分寺市ひかりプラザ第一体育室にて多摩地区青少年委員会連絡協議会第1ブロック研修会が開催されました。国分寺市は今年度第1ブロックの担当市として、この研修会を実施しました。小平市、東村山市、三鷹市、立川市及び国分寺市から45名が参加し、「スポーツウエルネス吹き矢」とパラリンピック競技である「シッティングバレーボール」、「ボッチャ」、「ゴールボール」の3つの障害者スポーツを体験しました。チーム名を国分寺市ゆかりの「ひかり」、「さつき」、「けやき」、「カワセミ」、「こくベジ」、「ホッチ」、「ペンシルロケット」そしてわんぱく学校キャラクターの「わんぱくん」の8チームに分けての対戦方式で競技し、各市の青少年委員は真剣に取り組んでいました。研修後の懇親会では、各市の活動報告や情報交換を行い、それぞれの市の特徴や取り組みを知ることができました。



スポーツウエルネス吹き矢



シッティングバレーボール



ボッチャ



ゴールボール